

平成28年度

第1回 学校アンケート集計結果



豊橋市立富士見小学校

はじめに

朝夕のさわやかな風の中に、秋の気配が感じられる季節となりました。保護者の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、7月に皆様にご協力いただきました第1回目の「学校アンケート」の集計結果を、本冊子にまとめました。

本校の学校アンケートは、児童（4年生～6年生）と保護者（全保護者）、教職員（教員、事務職員、用務員）の三者で行っています。それぞれが、1 少人数指導、2 専科授業、3 読書活動、4 問題解決的学習、5 宿題への取り組み方、6 命の教育、7 道徳、8 思いやり、9 気力と体力、10 安心・安全、11 改善に努力、12 学校の様子、13 地域の教育力、14 居場所づくり、15 わかりやすい授業、16 愛情をもって指導、17 あいさつ、18 規則正しい生活、19 通学班登校という、19の項目に回答を行っています。そして、その質問は三者の比較できるように、同じような内容に設定してあります。

また、アンケート結果は項目ごとに3者の質問とグラフを並べて載せました。質問は、児（児童用）・保（保護者用）・教（教職員用）と表記してありますので、合せてご覧いただくとよいと思います。結果は3本の棒グラフで、児童・保護者・教職員の順に表示しました。また、左から、「とてもあてはまる・ややあてはまる・あまりはてはまらない・まったくあてはまらない」の4つの回答順になっています。項目によって、3者の回答に大きな開きが見られるものもあります。じっくりご覧いただいて皆様なりの考察をお願いします。さらに、巻末には保護者の皆様から提出された全てのご意見を載せ、それらに一つ一つ回答を書きましたので、目を通していただき学校側の考え方を知る一助にしてください。

このアンケート結果を参考にし、富士見小学校が子どもたちにとって過ごしやすい場所になれるよう教職員一同努力してまいります。また、1月には第2回目の学校アンケートを行う予定です。できるところから少しずつ改善していきますので、今後とも本校の教育活動に対し、ご理解ご協力をお願いいたします。なお、このアンケート結果は「豊橋市立富士見小学校のホームページ」

(<http://www.fujimi-e.toyohashi.ed.jp/>)でも見るすることができます。他にも、学年だよりや学校行事の写真などがあります。是非、ご覧ください。

平成28年度 第1回学校アンケート結果（三者比較：児童・保護者・教職員）

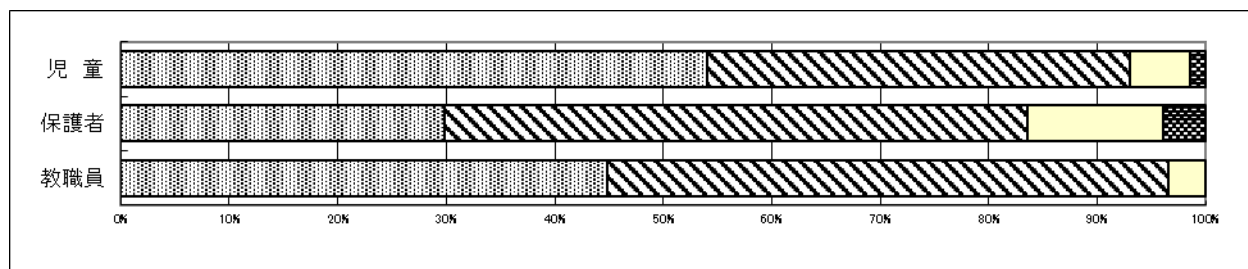
■ とてもあてはまる ■ ややあてはまる □ あまりあてはまらない ■ まったくあてはまらない

1 少人数指導

児 クラスを分けた少ない人数で教えてもらおうと勉強がよくわかりますか。

保 学校は、クラスを分けた少人数での指導や個に応じた取り出し指導で、子どもたちの学力向上のための効果を出そうと努力していると思いますか。

教 クラスを分けた少人数での指導や個に応じた取り出し指導で、子どもたちの学力向上の効果は出ていると思いますか。



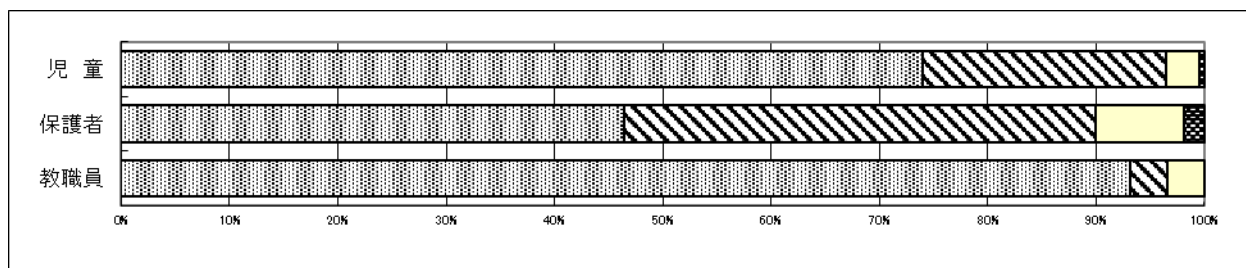
今年度は3年生以上の全学級で算数科の少人数指導（クラスを2つに分けて，2人の先生が指導）やティームティーチング（1クラスに2人の先生で指導）を行っています。個人差が大きくなりがちな教科なので，きめ細やかな指導を心がけています。担任と少人数指導教員と話し合い，進度に差が出ないように配慮もしています。学力検査の結果からも他の教科よりも習熟の度合いが高くなっています。

2 専科授業

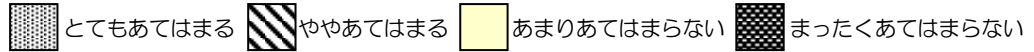
児 専科教員（音楽，理科，図工等）の授業は楽しいですか。

保 担任以外の専科教員（理科，図工，音楽等）を活用した授業を子どもたちは楽しみにしていますか。

教 担任以外の専科教員（理科，図工，音楽等）を活用した授業を子どもたちは楽しみにしていると思いますか。



本年度は1年生から音楽の専科教員による指導を行っています。また，高学年では理科と図工で専科教員が，社会や体育で専門教科の担任による交換指導を行っています。さらに6年生には高豊中の先生が授業に参加してくださることもあります。専門知識のある教員が，子どもたちにとって魅力的な授業になるように教材研究を行い，「授業が楽しい」「〇〇の授業に早く行きたい」という声を聞くことができます。百聞は一見に如かず。学校にお立ち寄りの際は，是非授業をご覧ください。

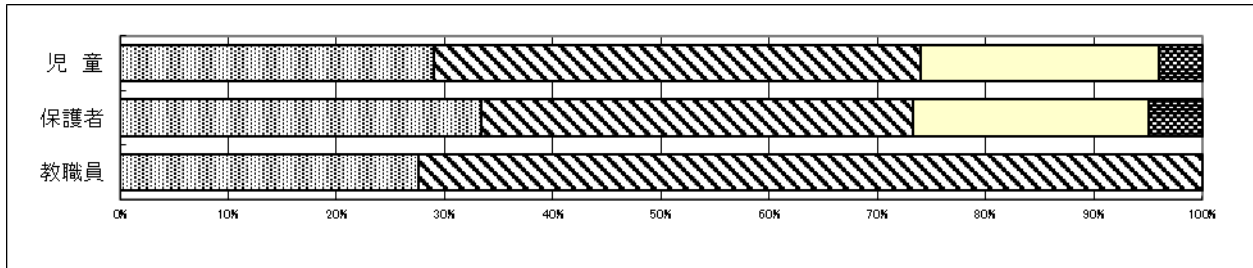


3 読書活動

児 たくさん本を読んだり、いろいろなことを本で調べたりしていますか。

保 お子さんは、本に親しみ、読書を楽しんだり、本での調べ学習をしたりすることが好きになっていると感じますか。

教 子どもたちは、本に親しみ、読書を楽しんだり、本での調べ学習をしたりすることが好きになっていると感じますか。



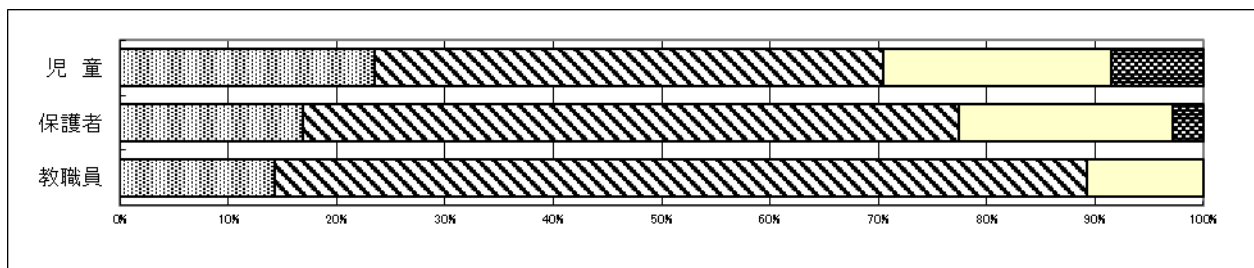
本校では23年度から朝の読書活動を取り入れており、静かで落ち着いた雰囲気の中で一日がスタートしています。6月に行われたアジサイ読書運動では、11クラスが達成賞をとることができました。学校で子どもたちは、十分ではありませんが本に親しんでいるといえます。しかし、グラフからわかるように下校後に読書に親しんでいる子は多くはないようです。子どもたちが読書に親しめるように保護者の皆様のお力が必要です。ご理解とご協力をお願いします。

4 問題解決学習

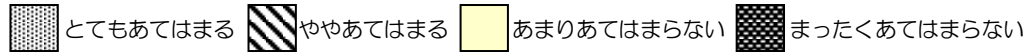
児 疑問に思うことを自分で考えたり、すすんで調べたりしていますか。

保 学校は、直接体験を取り入れ、自ら問題を解決する学びのプロセスを大切にしたい授業を行っていると思いますか。

教 直接体験を取り入れ、自ら問題を解決する学びのプロセスを大切にしたい授業を行うように努力していますか。



本校は昨年度から、高豊中学校と共に「小中一貫教育」の研究委嘱を受けています。子どもたちは素直で優しい子が多いのですが、学習面では少し難しい問題にぶつかると諦めてしまったり、投げ出してしまったりする子が少なからずいます。みんなが楽しく集中して学べるように、教員は日々の教材研究に努めています。学校で学んだことで疑問に思ったことを家で話した時には、耳を傾け一緒に考えたり相談に乗ったりしていただくとありがたいです。子どもたちのためにご理解とご協力をお願いします。

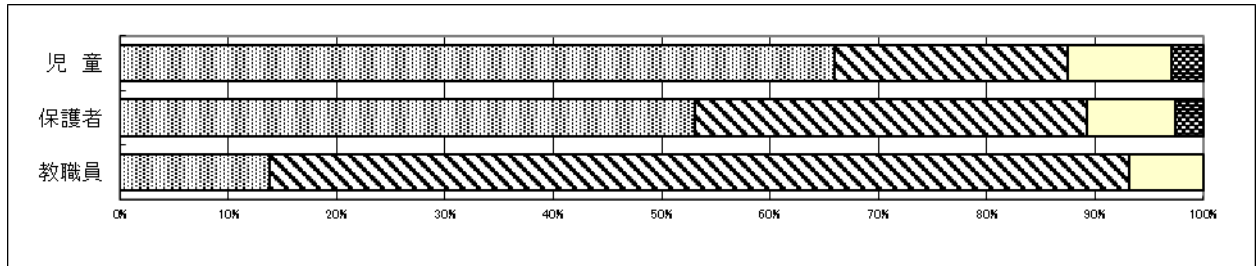


5 宿題の取り組み方

児 学校から出された宿題は、きちんとできていますか。

保 お子さんは、学校から出された課題に取り組み、提出することができますか。

教 子どもたちは、学校から出された課題に取り組み、きちんと提出することができますか。



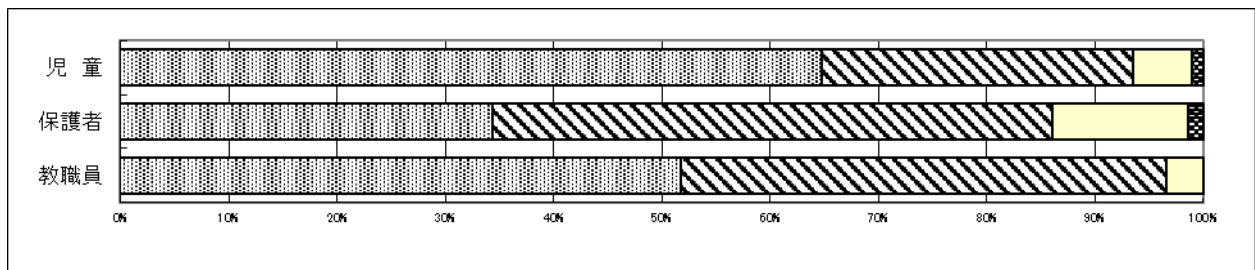
昨年同時期の結果と比べてみると、教職員では多少改善が見られた値になっていますが、児童や保護者はほとんど変わっていません。つまり家庭学習の習慣がついていない子がいるのではないのでしょうか。このことは学校として、宿題の出し方（内容や量）が適当だったかを考えるよい機会になりました。また、保護者の皆様には我が子の様子を見ていただき、困っていることを洗い出せるチャンスだと思います。大切なお子さんのために力を合わせていきたいと思っています。ご協力ください。

6 命の教育

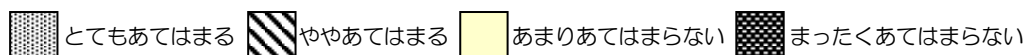
児 野菜の栽培や、ウサギやメダカの飼育をすると、生き物の「命」を感じますか。

保 学校は、学年園での野菜栽培や、ウサギやメダカの飼育で「命」を感じさせる教育を推進していると思いますか。

教 学校は、学年園での野菜栽培やウサギやメダカの飼育で「命」を感じさせる教育を推進していると思いますか。



23年5月に本校の2年生児童が、嵩山池で溺れて亡くなるという悲しい事故がありました。また、22年6月には章南中学校の体験活動中に命を落とすという事故があり、それを受けて豊橋市では「豊橋・学校いのちの日」を設けています。今年度も本校では、腰塚勇人先生を迎え6月17日に親子講演会「命の授業」を行いました。人の命も自分の命も大事にできるドリー夢メーカーになれるようにとのお話を受け、心の優しい子が年々増えていると感じます。本年度参加されなかった保護者の皆様、来年度も講演会の予定をしておりますので是非一度はお聞きいただきたいと思っています。そして、お子さんと一緒かけがえのない命について話し合われる機会を作っていただけたら幸いです。ご理解とご協力をお願いします。

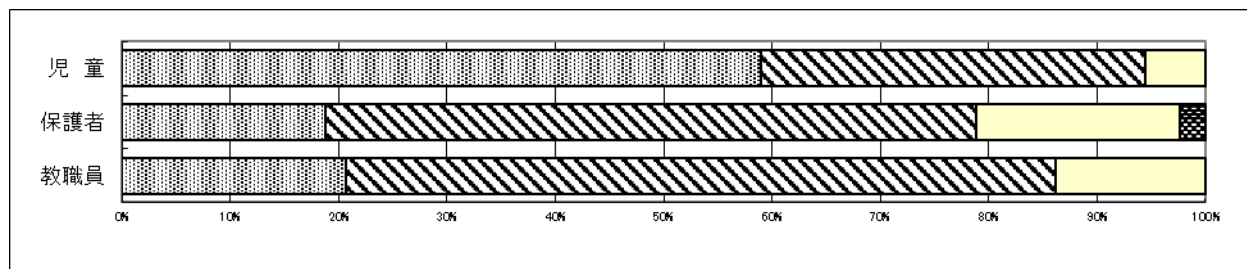


7 道徳

児 学校のきまりや約束を守って生活することができますか。

保 学校は、善悪の正しい判断や相手への思いやりの心を育てるために、道徳の授業を大切にしていることが感じられますか。

教 善悪の正しい判断や相手への思いやりの心を育てるために、道徳の授業を大切にしていると保護者に言えますか。



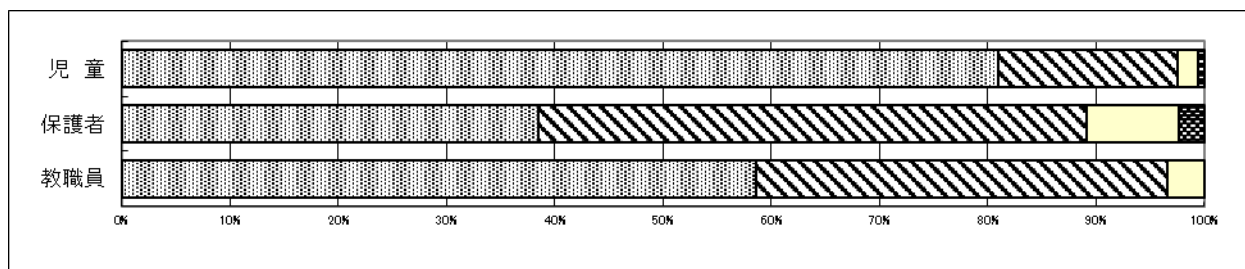
道徳の授業では、主として自分自身・人との関わり・集団や社会との関わり・生命や自然、崇高なものとの関わりに関する内容を年間35時間学習しています。明るく優しい子が多い富士見っ子は、自分の気持ちを表に出すことに少し抵抗があるようです。道徳はその時間だけでなく、学校生活全般を通して学ぶものです。当然、学んだことを実践するには保護者の皆様のお力が必要です。ご理解とご協力をお願いします。

8 思いやり

児 みんなと仲よくし、下の学年の子に優しくできていますか。

保 学校は、仲よしタイム（縦割り活動）や登下校等を通して、下級生への思いやりの気持ちを育てよう努力をしていると感じますか。

教 仲よしタイム（縦割り活動）や登下校等を行うことで、下級生への思いやりの気持ちが育っていると感じますか。



水曜日の昼休みは、掃除をせずにたっぷり遊べる時間（仲よしタイム）を設定しています。全校で縦割りグループを作り、一緒に運動したり、ゲームをしたり、歌声集会をしたりしています。高学年が計画し、中心となって活動しています。年3回ある歌声集会には、多くの保護者の皆さんが参観に来てくださいます。各学年の合唱や合奏を聞いたり、全校で歌ったり踊ったりします。とても楽しい時間なので、ご都合がございましたら、ぜひ見に来てください。子どもたちの生き生きとした姿を見ることができると思います。

とてもあてはまる

 ややあてはまる

 あまりあてはまらない

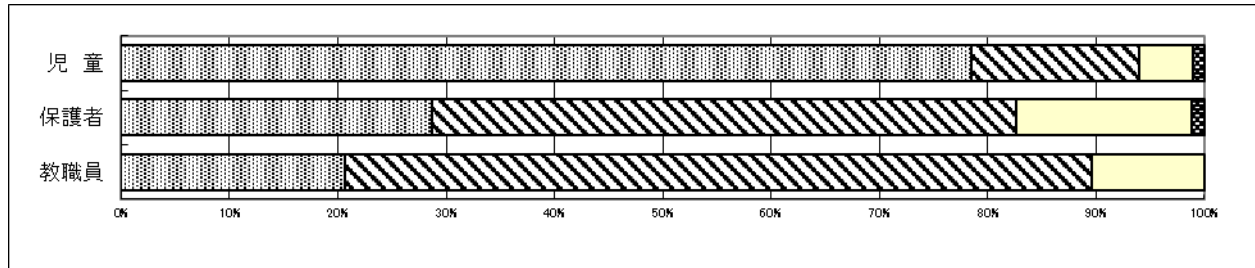
 まったくあてはまらない

9 気力と体力

児 授業やスポーツタイム、部活動などでは、力いっぱい運動していますか。

保 学校は、体育の授業やスポーツタイム、部活動の中で、気力と体力の向上を図る努力をしていると感じますか。

教 体育の授業やスポーツタイム、部活動の中で、子どもたちの気力と体力の向上が図られていると感じますか。



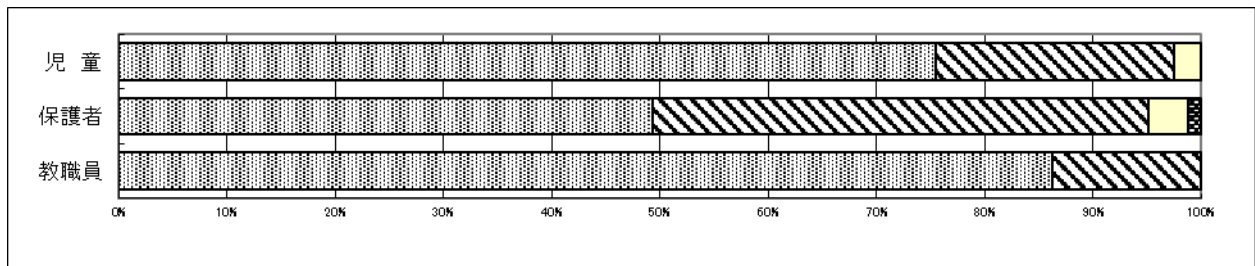
富士見っ子は元気な子が多く、休み時間には進んで外に出てよく遊んでいます。素晴らしいことだと思いますが、いつも同じ遊びをしている子が多いようです。そこで、水曜日の朝の時間に行っているスポーツタイムでは、富士見っ子体操、鳥かごドッジ、長縄とび、マラソンと、さまざまな運動を取り入れてバランスよく体を使えるように配慮しています。丈夫な体の子は、丈夫な心も育ちます。ご理解とご協力をお願いします。

10 安心・安全

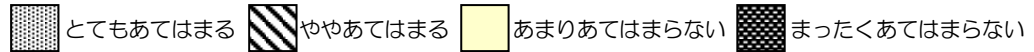
児 安全な登下校ができ、放課は安全に気をつけて過ごさせていますか。

保 学校は、PTAや自治会、おやじの会、ニューレイクなど各種団体の方々の協力をいただきながら、安心・安全な学校づくりに努力していると感じますか。

教 PTAや自治会、おやじの会、ニューレイクなど各種団体の方々の協力をいただきながら、安心・安全な学校づくりがすすめられていると感じますか。



本校には、登下校を見守ってくださるおやじの会、ニューレイク、地域のボランティアの方々など、多くの応援団があります。0の付く日や交通安全週間には、PTAの方々も見守ってくださっています。「挨拶ができない」「おしゃべりしていて列が乱れる」「いつも一人で歩いている」など、厳しい声をいただくこともあります。子どもにとって一番身近なモデルはお父さんやお母さんです。お子さんが正しいルールを身につけ、事故や事件に遭わないように集合時刻を守るなど、当たり前のことを当たり前に行っていただけるとありがたいです。ご理解とご協力をお願いします。

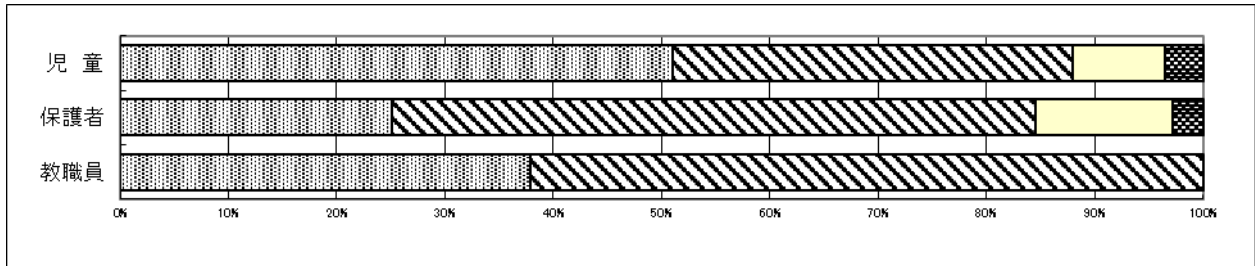


1.1 改善に努力

児 学校は、今よりもっとよい学校にしようとかんばっていると思いますか。

保 学校は、保護者や地域の方の声を取り入れ、学校づくりの改善を図るよう努力していると思いますか。

教 学校づくりの改善を図るため、保護者や地域の方の声を取り入れるよう、富士見小学校の一職員として努力していると思いますか。



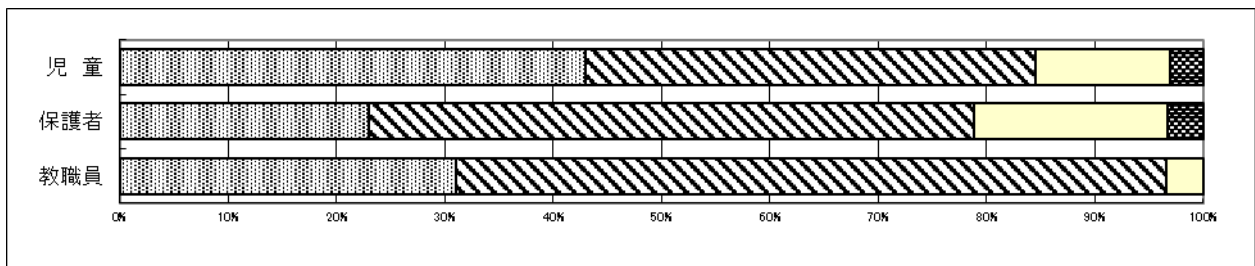
本校では、年に2回の学校アンケートを、児童（4～6年）、全保護者、教職員の3者で、19項目の内容を揃えて比較できるように行っています。さらに、日頃感じていることや思っていることを書いていただける欄も設けています。質問紙を読み、マークシートへ記入するだけでも手間のかかることですが、貴重なご意見もお寄せいただき頭が下がる思いです。今後も皆様のお考えを今後の学校運営の参考にしたいと思っておりますので全回収にご協力をお願いします。

1.2 学校の様子

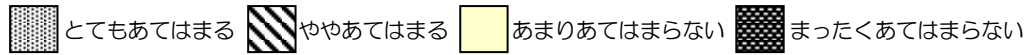
児 学年通信や学級通信、保健だよりはしっかり読みますか。

保 学年通信や学級通信、保健だより、ホームページ等により、学校の様子が十分に伝わっていますか。

教 学校の様子を伝えるため、学年通信や学級通信、保健だより、ホームページを活用していますか。

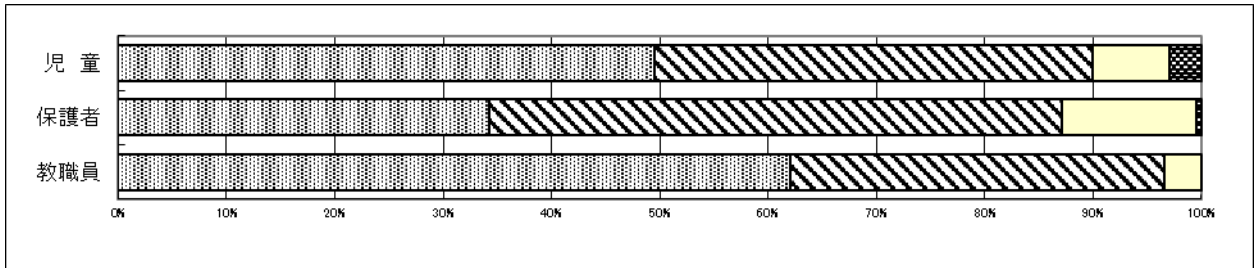


学校から毎日、何かしらの配付物が届けられると思いますが、一通り目を通していただいているでしょうか。学年だよりや保健だよりなど、定期的に配付するものについては月の行事などについて詳しくお知らせしています。お忙しいとは思いますが、高学年になっても必ずお子さんの連絡袋の中身や連絡帳を毎日点検していただけるとありがたいです。学校では声かけをしていますが、時々大切な手紙が机の中やランドセルの中でぐちゃぐちゃになっていたりすることもあります。ご家庭と学校が協力をして、もっと連絡袋を大切に共通理解が図れるようにしたいと考えています。ご理解とご協力をお願いします。



1.3 地域の教育力

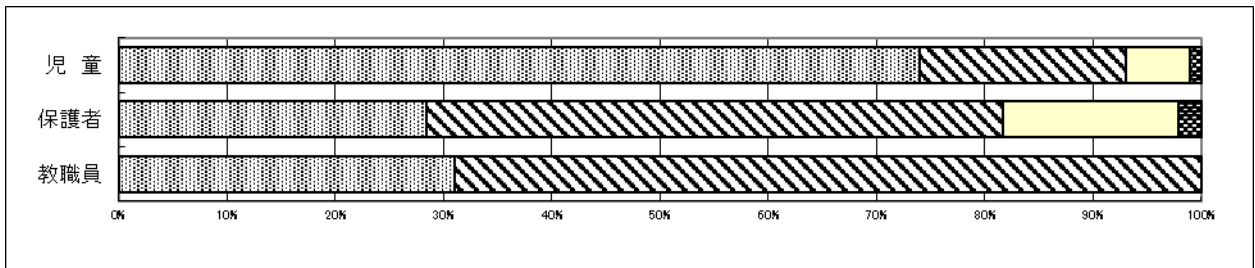
- 児 校内で先生以外の人（図書ボランティアやおやじの会など）が仕事をしている姿をよく見ますか。
 保 学校は、行事ごとに多くのボランティアの方の参加を呼びかけるなどして、地域の教育力を学校に導入する努力をしていますか。
 教 行事ごとに多くのボランティアの方の参加を呼びかけるなどして、地域の教育力を学校に導入する努力をしていますか。



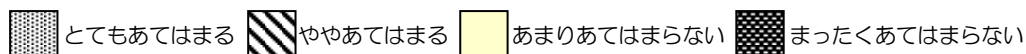
本校では、読み聞かせ・環境整備（図書）、登下校の交通安全・挨拶（見守り）、遠足付き添い・プール掃除・造形パラダイス搬出入など（おやじの会）など、多くの学校教育ボランティアがいます。他にも、学校探検の付き添い、りんごの皮むき練習の支援、マラソン大会おしるこづくりなどと、保護者の皆様にも助けていただいています。子どもたちが安心していろいろな活動に取り組めるように、今後もボランティアの募集をさせていただきますので、ご理解とご協力をお願いします。

1.4 居場所づくり

- 児 学級の中でみんなと過ごしていると楽しいですか。
 保 先生たちは、子どもたちが学級の中で安心していられるように、一人一人の居場所をつくるような学級づくりに努力をしていますか。
 教 子どもたちが学級の中で安心していられるように、一人一人の居場所をつくるような学級づくりに努力していますか。



子どもたちが常に笑顔で学校生活を送れることが私たち教職員の願いです。グラフからわかるように93%の子は学校を楽しんでいると感じていますが、7%位の子が何かしらの理由で楽しくないと思っています。これは、とても残念で、悲しい気持ちになります。この数が0になるように生活アンケートや聞き取り調査などを行って支援していきます。また、保護者では、18%の方が居場所づくりはできているとは言えないと回答しています。具体的にどのようなことがあったのか気になることがありましたら、早めに担任や学校に連絡をいただくとありがたいです。子どもは宝です。どの子も気持ちよく学校生活を送れるようにしたいと思いますので、ご協力をお願いします。

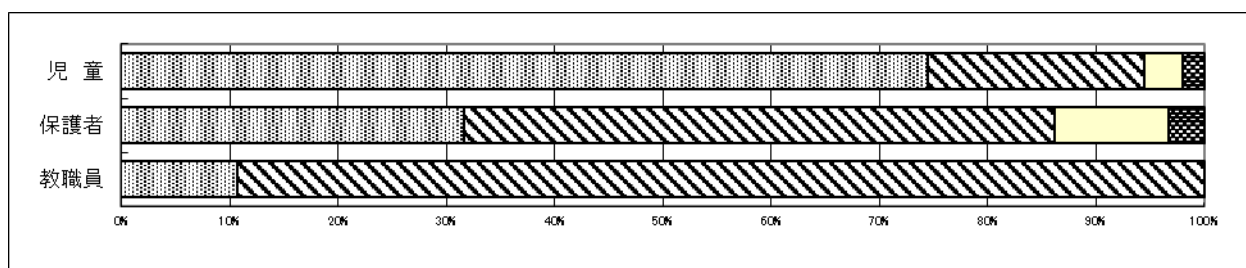


15 わかりやすい授業

児 先生は、わかりやすい授業を行ってくれますか。

保 先生たちは、わかりやすい授業に心がけていると思いますか。

教 子どもたちにとって、わかりやすい授業を行うよう教材研究をしていると思いますか。



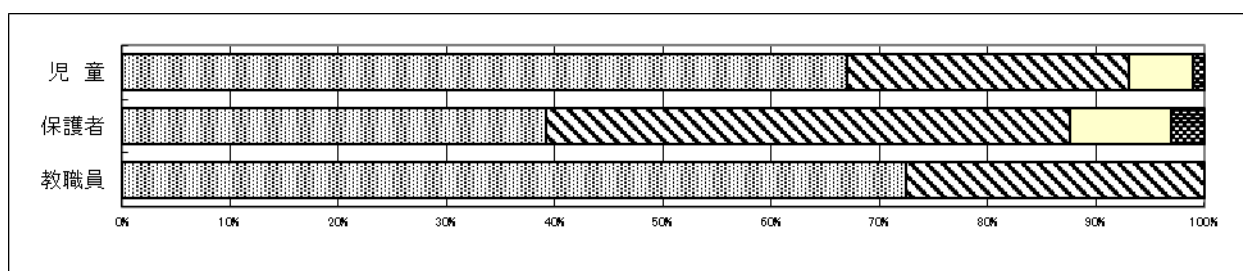
本校は、4でも書きましたように高豊中学校と共に「小中一貫教育」の研究指定を受けています。今年10月27日（木）に高豊中・章南中校区の小中学校の先生方をお招きして中間発表会が行われます。そこでは、どの学級も公開授業を行い、他の学校の先生方に子どもたちが学んでいる様子を見ていただき、その後研究協議会をもちます。富士見っ子みんなが「できた、わかった」と言えるような授業になっているか、子どもも先生も笑顔のある授業になっているかなどが視点になります。宿題の点検や学校での様子を聞くなど、子どもたちのがんばっている様子について時には話題にさせていただけるとありがたいです。ご理解とご協力をお願いします。

16 愛情をもって指導

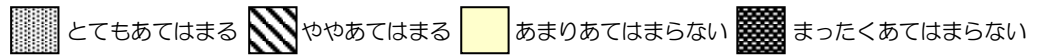
児 先生は、困ったときなどに話を聞いてくれますか。

保 先生たちは、子どもに愛情をもって指導に当たっていると思いますか。

教 子どもを一人の人間として認め、愛情をもって指導に当たっていると思いますか。



本校の教職員は、全校児童を自分の子どもだと思って指導に当たっていますが、グラフを見ると児童で7%、保護者で12%の方が、愛情をもって指導をしていないと回答されています。とても気になる数字です。職員室では、ほとんど学級の子どもたち話題でもち切りです。笑顔で話している担任の顔を見ていると、こちらも自然に笑顔になります。しかし、すべてのお子さんの様子を把握できているとは言えないのが現状です。教員としての感性を一層みがいてまいります。困っていることや気になることがありましたら、遠慮せずにご連絡いただきたいと思います。富士見っ子みんなが笑顔いっぱい学校生活がおくれるように、ご理解とご協力をお願いします。

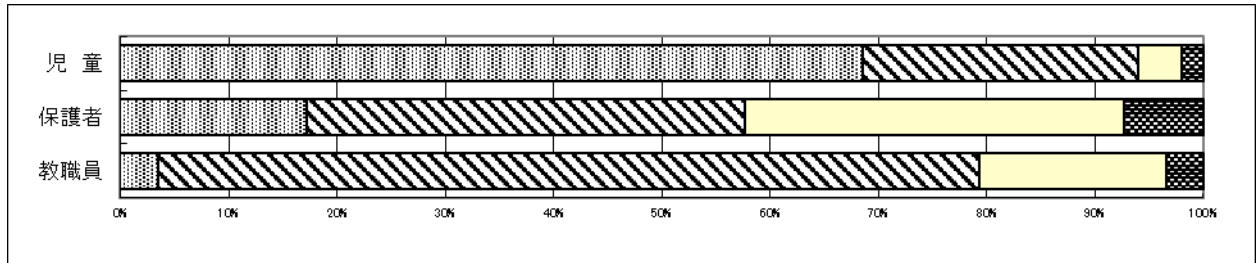


17 あいさつ

児 登下校中や学校の中であいさつがしっかりできていますか。

保 富士見小学校の子どもたちは、あいさつができますと思いますか。

教 富士見小学校の子どもたちは、あいさつができますと思いますか。



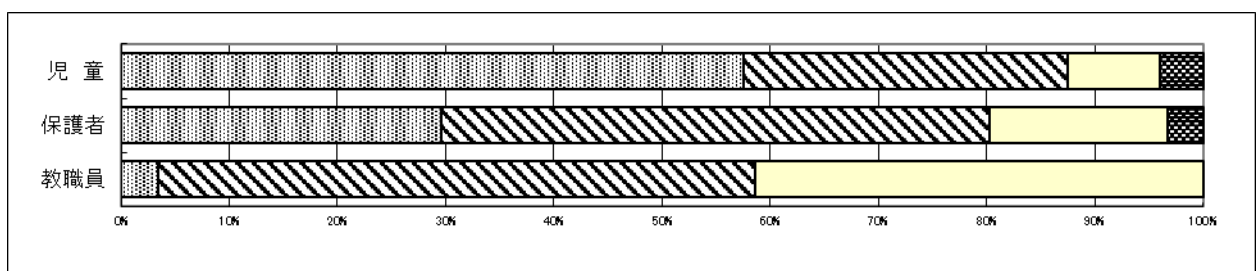
例年、子どもと大人とでは、上のように回答に大きな開きがあります。休み明けの子どもたちは元気がなく、挨拶の声も小さく元気がないです。昨年までの元気な富士見っ子はどこに行ってしまったのか心配していましたが、9月に入ったら地域の方から立て続けに元気な挨拶を褒められました。それを、みんなに紹介しみんなで拍手をして褒めたところ、挨拶の声が変わりました。保護者の皆様も、元気な富士見っ子を復活させ、富士見校区が挨拶でいっぱいになるようにしていきたいと思ひます。ご理解とご協力をお願いします。

18 規則正しい生活

児 規則正しい生活（早寝・早起き・朝ご飯）はできていますか。

保 お子さんは、規則正しい生活（早寝・早起き・朝ご飯）ができていますか。

教 子どもの様子から、規則正しい生活（早寝・早起き・朝ご飯）はできていると感じますか。



文科省が、「早寝・早起き・朝ごはん」を推奨しているのをご存じでしょうか。子どもたちが健やかに成長していくためには、適切な運動、調和のとれた食事、十分な休養・睡眠が大切です。また、子どもがこうした生活習慣を身につけていくためには家庭の果たすべき役割は大きいと言われています。本校の子どもたちの中にはゲームやテレビ等で夜更かしをして、朝からあくびをしたり、寝坊するため朝食を食べてこなかったり、など基本的な生活習慣が乱れている子が少なからずいます。子どもたちのためには、お父さんお母さんの力が必要です。我が子の健やかな成長のために。ご理解とご協力をお願いします。

とてもあてはまる

 ややあてはまる

 あまりあてはまらない

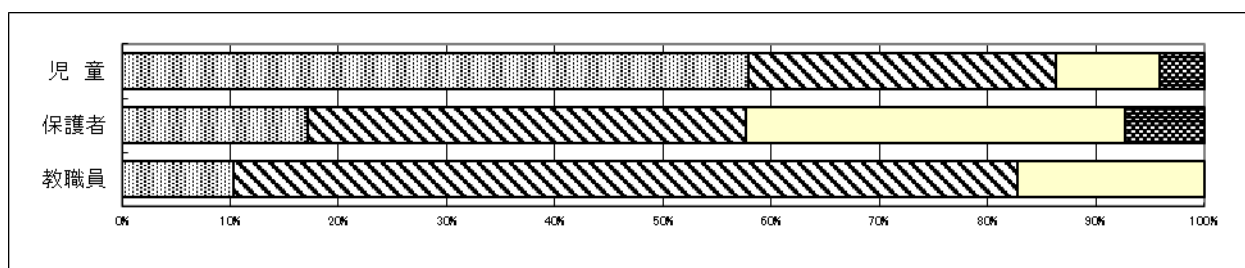
 まったくあてはまらない

19 通学班登校

児 通学班できちんと並んで登校ができていますか。

保 お子さんは、通学班できちんと並んで登校できていると思いますか。

教 学級の子どもたちは、通学班できちんと並んで登校ができていると感じますか。



「〇〇さんが20分待っていても来ないので、登校させました」「〇〇さんが来ないのですが…」
 というような電話が時々入ります。子どもたちは通学班の約束を守り、ぎりぎりまで待っています。
 集団登校は誰のために行っているのか、他人に迷惑をかけないようにために何をしたらよいのかを、
 親子で話し合っていたきたいと思います。学校は集団生活を学ぶところで、子どもたちにとって
 小さな社会の始まりです。社会は楽しいことばかりではなく、苦しいことも辛いこともあります。
 「私だけは、僕だけは」という考えを、お子さんにもたせないことが大切だと思います。互いに助
 け合いながら集団生活ができるようにしていきたいと思います。ご理解とご協力をお願いします。

※ 三者が比較できるように質問内容とグラフを合わせて作成してあります。例年のように、項目ごとに簡単な考察を書かせていただきました。学校の様子を知るための一助にいただくとありがたいです。

平成28年度 第1回学校アンケート 貴重なご意見いろいろ (Q&A)

Q1 恒例となった腰塚先生の講演会に参加しました。思いのほか、保護者の参加が少なく残念に思いました。同じ講師だと、また同じような話だろうと思って減ってしまったのかもしれませんが、内容が去年と違っていたので、ぜひ多くの方に聞いてほしいと感じました。親として、社会人として、人として、生きていくうえで参考になることがたくさんあると思います。学校からのお便りに、講演内容をもう少し具体的に記載して告知すれば、興味をもつ方も増えるのではないのでしょうか。

A1 ご意見ありがたく読ませていただきました。平成25年度の校区合同防災訓練の時に校区の皆様向けに腰塚先生の講演会をしたのが始まりです。以後4年間続けて来ていただいています。子どもや教職員を対象にした時や高学年を中心にお願いした時もありました。今年度は親御さんにも是非聞いていただきたいと親子講演会としたのですが…。来年度も同時期に予定しておりますので、是非多くの保護者の皆様に出席していただきたいと思います。

Q2 ペットボトルのキャップはいつ、学校へ持っていったいいですか？エコキャップ（ワクチンを外国の子どもたちへ）知らない土地の子どもたちに学校の子どもたちがいいことをすることが根づいたらいいなあとと思って。

A2 ご意見ありがとうございます。本校は以前から収集活動をしており、1・4・5年生の昇降口のところに前用務員さんお手製のペットボトル入れが常時おいてあります。いつでもご都合のよい時にお持ちください。いただいたものは市役所の方に持っていき、有効に活用されています。

Q3 野外活動をとてもしみにして、意欲的に取り組む姿を見て嬉しく感じています。班長に選んでいただき、その時の先生からの言葉が、「とても嬉しかった」と自信につながっているようです。先生方が、子どもたちと一生懸命まっすぐ向き合ってくださいているので、子どもたちも真剣に答えられるのだと思います。ありがとうございます。

Q3 教職員の言葉がけが子どもたちのやる気につながっているというありがたいご意見嬉しく思います。今後も子どもたちのよさを伸ばしていけるように、言葉を選んで指導していきたいと思えます。

Q4 毎日、学校での出来事を話してくれて、先生方が子どもたちに丁寧に指導してくださっていることや、わかりやすく話してくださっていることが感じられます。支援を必要とするお子さんへの対応も、子どもなりに理解しているようで話してくれます。いろいろなことを感じ、考え、成長していってくれるのは先生方のおかげです。ありがとうございます。

A4 とてもうれしい内容のご意見、本当にありがたく受け止めさせていただきました。どの先生も富士見っ子のことが大好きです。みんなが楽しく学校生活を送れるようにと、日々考え努力しています。それを認めていただき感謝します。今後も一人一人を大切に指導をしていきます。ご協力をお願いします。

Q5 先日の通学団会で、班長や班の子に集合場所に来るのが遅いと言われたみたいです。しかし、決められた集合時間AM7:55までには行っていました。なぜ言われなければならないのか納得がいきません。そして、通学団会の時に時間をAM7:45に変えたそうです。うちの子は翌日からその時間に行っていますが、みんないないそうです。ルールを守っているのに、どうして言われたいいけないのですか？ちなみに去年は集合時刻AM7:50でした。通学団の先生が、距離と時間の確認をした方がいいと思います。

A5 どの通学団の何班でしょうか。具体的に教えていただけると対応できるのですが。基本的に集合場所や集合時刻は、通学団会の時に担当者の指導のもとでみんなの総意で決めています。したがって、お子さん一人だけが集合時刻に間に合わないという状況が理解できません。ぜひ、詳しい状況を学校にお知らせください。

Q6 夏休みのFOSがないのはなぜですか？計算大会もあまり理解できていないのに、少ない問題が解けて合格はおかしいと思う。(問題も家でやって親に聞きながらなので)基本が理解できていないまま、次に進まれても困る。

A6 ご意見ありがとうございます。お子さんは学校での学習内容が十分に理解できていないままになっているということでしょうか。学校では子どもたちの「できた。わかった」という気持ちを増やしたいと思い、3年生以上の算数の学習で少人数指導を取り入れています。しかし、全員の児童がすっきり理解することは難しく、十分に指導できず歯がゆい思いをしているのも現実です。ご指摘のように今年度も、夏休みのプール指導の関係でFOS(補充学習)を行いませんでした。もしもわからないことや疑問に思ったことがあったら、担任や少人数指導の担当者に聞いてほしいと思います。保護者の皆さんからも声かけをお願いします。

Q7 いつも温かくご指導いただきありがとうございます。

☆平日の授業参観は、放課の様子等も見ることができて、とてもよい機会でした。来年度も平日をいれてもらえるといいです。

☆土曜日の懇談会の日が去年はありましたが無くなってしまったので、土曜日もあると助かります。

A7 ご意見ありがとうございます。平日の授業参観は、通常の子どもの様子を見ていただける機会になると思います。来年度も行う予定です。また、土曜日の個人懇談会については教職員の勤務が関わってきますので、今後職員会議等でじっくり話し合い、決定していきたいと思っています。

Q8 夏の暑い日に、学校でお茶を飲むように言っていますが、水筒のお茶が少ししか減っていません。他の子のお母さんも何人か同じことを言っています。低学年は、「のどが乾いたら飲みなよ」ぐらいでは、今やっている事に夢中になって飲まないと思うので、「今からみんな飲んで」と声をかけていただけたらありがたいです。

A8 室内でも起こりうる熱中症。ご意見受け止めさせていただき、こまめに声かけをしていきたいと思っています。ありがとうございました。

Q9 夏休みのプールの時間が、4・5丁目が毎年一番最後の時間です。家が遠いにも関わらず遅い時間からのため、1時過ぎに家に帰ってきます。せめて、一年おきに時間帯を変えていただけませんか。

A9 ご意見ありがとうございます。ご指摘いただいたことは、今年の場合を決めるときにも問題になったことです。いろいろな意見が出ましたが、①同じ時間帯なら子どもたちが混乱しないだろう ②遠くの子が早く来たり、一番遅く帰ったりするのは大変だから真ん中の時間帯がよいらろう ③一番早い時間帯は近くの子がよいらろう と考えました。しかし、今回のご意見も参考にさせていただきたいと思います。

Q10 直接見たわけではなく子どもたちから聞いただけでよくわからなかったのですが、プールによく虫が浮いていたり、以前はハトの羽や壊れた巣が浮いていたりしたというのを聞いたことがあり、プールの衛生面が少し気になります。

A10 ご意見ありがとうございます。学校のプールはご承知のように屋外にあるため、自然や天候に左右されます。したがって、虫が入ったり鳥の羽が浮いていたりすることもあります。しかし、毎日プール当番が大きなごみを網ですくい、残留塩素の調節し、オーバーフローさせ、2日に1回は洗浄も行っています。入水人数を考えると、公共のプールより確実に水質はよいと思います。ご理解とご協力をお願いします。

Q11 仕事が休みの時は、子どもの集合場所へ行き、通学班の様子を見ています。(危険な場所での事故防止のため)

A11 本当にありがたいご意見、感謝いたします。子どもたちの様子はいかがでしょう。本校区は住宅地としてつくられたところで広い歩道や公園が整備されていて、安全が確保された通学路になっています。しかし、道路や樹木の状態が変化し、危険な場所や程度、質が変わってきています。些細なことでも構いませんので、安全な登下校に支障がある場合は、学校にご一報いただくとありがたいです。ご理解とご協力をお願いします。

Q12 客観的に捉え、より良い方向を見出すための一助にするためのアンケートとありますが、毎年「4まったくあてはまらない」や「3あまりあてはまらない」と書いている方がいても、概ね満足しているという様なことが書いてありますが、全くあてはまらないと答えていることが問題であり、それを概ね満足と片づけるのであればアンケートをとる意味が有るのか？と思います。

Q12 ご意見もとてもだと思います。ご意見欄にこのように書いていただけの方には、一つ一つ学校の考えをお知らせしています。しかし、何も書いていただけないと、どこをどのように直していったらよいのかわかりません。そこで、統計として8割以上の方々がプラスの評価だと概ねよいとしていました。したがって、3や4とお答えいただいた方には、次回から理由を書く欄を設け、次に生かせる質問紙づくりをさせていただきます。ご理解ご享祿をお願いします。

Q13 B4日課やB5日課で、下校時刻が保護者にわかるようにしていただきたい。

Q14 下校時間が、B日課、懇談会など異なる時の下校時刻を確実に伝わるよう、学年通信に何時何分下校予定と記入してほしい。1年生の時くらいに。今3年生なのですが、A4でも給食あり、なしで違おうだろうし、前日の連絡帳にも書いてないし、わかりづらいです。それが一度A4だと何時との一覧でもいいです。

A13,14 以前もこのようなご意見をいただきましたので、本年度も4月に行われたPTA総会の要綱(全世帯配付)の中に、資料集として「日課表」を綴じこんであります。当日は時間がなくて十分な説明ができずに申し訳ありませんでした。A日課は通常通りの45分授業、学校行事等の関係で設定するB日課は40分授業です。そこで、下校の時刻に変化が生まれます。A日課、B日課とも、基本的には授業が終了すると15分間の帰りの会を行い、下校になります。大きく異なる時には、具体的に下校時刻をお知らせします。

Q15 下校に関して。学校よりおおむね下校時刻が決まっているのに、学校を出る時刻が遅すぎる。(1年全体)方面別下校をしているのに、学校を出てすぐにばらばらで個別で歩いている子が多い。もう少ししっかり指導してほしいです。不審者など…。危ないし、心配です。

A15 ご意見ありがとうございます。上記に示した時刻が目安となりますが、低学年は安全を考慮して方面別下校をしているため、一人二人準備が遅れると全員の下校が遅くなってしまいます。少しでも早く下校できるように指導はしていますが、ご理解とご協力をお願いします。

Q16 6時間授業が増え、下校時刻が遅くなる日が多いので、3年生も方面別で下校できるとよいと思うのですが…。一人で下校している子を見かけると心配になってしまいます。

A16 ご意見もとてもだと思えます。学校では全校児童に向けて、一人ではなく友達と一緒に帰るよう指導しています。A15でも書かせていただきましたが、方面別にすることで全体的下校が遅くなってしまうことがあります。これからも一人では帰らないことを指導していきますが、保護者の皆様もさりげなく見守っていただけるとありがたいです。これからもご協力をお願いします。

Q17 宿題を毎日、まんべんなく出してほしい。日によって多い日も、作文だけの時も

Q18 テスト前にたくさん出し過ぎて、子どもはつかれて怒っていました。

Q19 漢字・計算大会の前に出されるプリントが少なすぎます。計算は2枚でした。漢字ももう少し増やしてください。反復練習をしないと覚えられないと思います。よろしくお願いします。

A17, 18, 19 ご意見ありがとうございます。保護者の皆さんそれぞれにお子さんの状況が異なるので、Q17~19のようにいろいろなご意見が出てきます。学校では「10分×学年」を目安に家庭学習の時間を考えていますので、低学年のうちから机に座る習慣づけをお願いします。また、宿題だけが家庭学習ではありませんので、好きな本を読んだり、調べ学習をしたり、計算や漢字にすすんで取り組んだりするのもよいと思います。学校でも再度子どもたちに指導を行いますので、ご家庭でも家庭学習の習慣化が図れるようにご理解とご協力をお願いします。

Q20 いじめアンケートが、豊橋市の小学校では月1回、3か月に1回、親子で話し合って書くようなものがあるのに、なぜ富士見にはないのか？

いじめがあって、いじめられている子には連絡がいて、なぜいじめている子の親に連絡がいかないのか？それでは解決しないと思います。(1年生のことではありません。)

Q21 先週いじめに関するアンケートがありました。自分がされて嫌だったこと、されているのを見たことなど、親に話してくれるきっかけになると思います。これからもアンケートを実施してください。

Q22 豊橋市の学校では、いじめアンケートが定期的実施されているようです。富士見ではなぜ行わないのでしょうか？親子が向き合えるいい時間になると思います。自分の子がいじめに関わってなくても、他から情報が入ることもあります。これから多感な時期になってきます。今のうちに摘める芽は摘んでほしいです。

A20, 21, 22 ご意見ありがとうございます。本校でもQ21に書かれているように基本的には毎月、生活(いじめ含む)アンケートを行っています。そして、問題が見つかった時には個別に話を聞いたり、学級や学年指導を行ったりしています。しかし、Q21, Q23のように親子で話し合っアンケートに答えることはしてきませんでした。ご意見を参考にして、今後のアンケート実施に生かしていきたいと思います。

Q23 冷暖房完備までとは言いませんが、冬は電気ストーブや一人一枚ひざ掛けなどがあつたらいいと思います。

A23 ご意見ありがとうございます。お気持ちはよくわかるのですが、現時点で公立の小学校では電気ストーブを準備することは残念ながら難しいです。お子さんは男の子でしょうか女の子でしょうか。以前いた女兒の例ですと、真冬にもかかわらず短パンをはき素足で寒がっていた子がいましたが、長ズボンをはくことをすすめて、冬でも温かく過ごすことができました。お子さんの体調をみて、服装を一緒に考えていただけるとよいと思います。運動するときには上着を脱ぎ、汗が収まったら羽織る習慣づけが必要です。どうしても体調の悪い時には、連絡帳でお知らせください。必要に応じてひざ掛け等の許可を出させていただきます。ご理解とご協力をお願いします。

Q24 富士見小学校の先生方はどの方も熱心で安心して学校に通わせることができている。私的な意見ですが、保護者と学校が協力し合っ子どもを教育することが大切だと思います。保護者が何か手伝えること(丸つけとか)は積極的に声かけしてもらえると親も子どもの様子がわかるし、先生の負担も軽減できるのではないかと思います。

A24 心強いご意見本当に感謝します。ありがとうございます。本校の教職員は富士見っ子のために労は惜しみません。一生懸命に向き合いたいと思っています。しかし、忙しさに紛れてご迷惑をおかけすることもあると思います。そんな時は、遠慮せずにお話ください。学校の助っ人になってくださるとのこと、とてもうれしく思います。今後教職員で話し合い、お手伝いを募集することがあると思います。ご理解とご協力をお願いします。

Q25 日々、先生方は限られた時間の中で授業を進めてもらい、感謝の気持ちです。ありがとうございます。

A25 ご意見とてもうれしく読ませていただきました。これを励みに、今後も精進していきます。

Q26 学校へ行ったとき、子どもたちが「これは〇〇君が育てたキュウリ!」「これはね…」と育てた野菜の案内や説明をしてくれました。その時、話す子どもたちの顔が生き生きしていてなんだか嬉しくなりました。

A26 子どもは本当に純粹で、一生懸命に関わったことに対してはすごくこだわりをもちます。日々の学習で、そのような思いをもつことができたのだとしたら素晴らしいと思います。子どもたちの素敵な一面をお知らせいただけたこのご意見に、心が温かくなりました。本当にありがとうございました。

Q27 Y先生が昨年担任になって、子どもがすごくよい方向へ変わりました。ありがとうございました。他の親の方々も言っていました。夜遅くまで学校にいるのが大丈夫か心配になりました。(電話をいただいて)あまり無理をなさらないようにしてください。感謝しています。

A27 Y先生はとても熱心で子どもたちに寄り添い、温かい指導をされる方です。このようなご意見をいただき、自分のことのようにうれしく思います。授業後に部活動の指導や職員会議、学年会などを行うと、どうしても夜遅い時間になってしまいます。しかし、Y先生を初め多くの先生方が富士見っ子のために努力していることをわかっていただけてうれしいです。お子さんのことで心配なことがありましたら、遠慮なさらずにご相談ください。

Q28 エネオス前にPTAの交通当番で立った時、挨拶できる子が少ないのが残念でした。自ら「おはようございます」と言える子どもはほんの数人で、こちらから挨拶して返してくれる子より返してくれない子の方が多く、前校長の大竹先生がまき続けた「あいさつの種」がなかなか咲き続けないのが残念です。子どもたちからしたら知らない人なので、無理もない気持ちもわかりますが習慣として身につくといいなあと感じました。わが家の子どもたちにも再度挨拶の大切さを教えていきます。

A28 ご意見同感です。あんなに挨拶上手だったのに、どうしてしまったのでしょうか。校内でも子どもたちの声にやや力が無いように感じます。今年も挨拶の種がきちんと芽吹き、葉を広げ、大きな花を咲かせたいと思います。富士見校区全体が明るい挨拶でいっぱいになれるように、学校だけでなくご家庭でもご理解とご協力をお願いします。

Q29 毎週金曜のフッ素塗布、歯磨きをせずに効果があるのでしょうか。

A29 ご意見ありがとうございます。本校は、3年生以下の希望する子どもたちを対象にフッ素洗口を行っています。ご心配いただいている歯磨きの件ですが、金曜日の朝行っているので家での歯磨きをきちんと行っていれば問題はないです。フッ素の日は念入りに歯磨きをしていただけると効果的だと思います。

Q30 引き取り訓練は、授業参観等保護者が学校にいて実施と言うのを見ていると、先生方の引き渡し訓練だと思う。実際、地震が起きて引き取りに行く時は学校からメールが来て子どもを迎えに行くのか、保護者の判断で迎えに行くのか、車で来た人はどうするのか、徒歩で来た人はそのまま教室へ向かっていいのか等、気になります。再度確認したいです。

A30 ご意見ありがとうございます。もしものことを想定しての訓練ですが、現実にはご指摘いただいたように、担任が保護者にきちんと児童を引き渡すことが大きな目的になっています。確かに実際の動きの検証は大切ですし、いざという時の保護者の皆さんお一人お一人の動きは異なってくると思います。今後は、高豊中学校とも相談しながら計画立案していく必要もあると思います。保護者の皆様には、毎年4月に、地震用（黄色）と台風用（緑色）の引き渡しカードを記入していただいています。合わせて詳しい情報もお知らせしていきます。

台風の場合は基本的には通学班で担当者が引率して下校しますが、地震の場合は全員引き渡しになります。大きな地震が起こってしまったら、①学校のメールを待たずに保護者の判断でお迎えに来ていただいて構いません。②道路状況等を考慮すると車ではなく徒歩がよいと思います。③直接教室に行って、お子さんを引き取ってください。その際学校側は、カードに書かれた引き取り者かどうか確認し、確実に引き渡します。大切なお子さんですので、カード書かれていない方には安易にお渡しできませんのでご承知おきください。日本のあちらこちらで災害が起きています。万全を期したいと思いますので、ご理解とご協力をお願いします。

Q31 見えないところで相手を傷つけてしまっている子が増えていると感じるときがある。

もう少しいじめなどのことを子どもたちに学ばせて、少しでも辛い気持ちでいる子が減ってくれることを望みます。

A31 ご意見ありがとうございます。具体的にお子さんの周りで起きていることがあるのでしょうか。日々いじめについては指導を重ねているのですが、気がつかないことも多くあると思いますので、ぜひ情報をお寄せ下さい。早期に発見し、対応することが必要だと思います。担任に言いにくいことがありましたら、職員室にいる教頭や教務、校務等にお知らせください。子どもたちの笑顔を増やしていきたいと思っています。ご協力をお願いします。

Q32 3年生くらいまでは、もう少しクラスの人数が少ない方がよい。決まっているかもしれないが、どういう理由で40人まで一クラスなのか疑問。先生一人で40人の子ども一人一人を見ることは不可能だと思う。できない子は見捨てられるようなイメージがある。先生の負担も多いはず。

A32 ご意見もっともだと思います。しかし、公立学校の学級編制の人数は、「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」によって定められています。それによると、1クラスの人数は、小1は35人、小2～6は40人、特別支援学級は8人になっています。愛知県では、低学年の40人学級は厳しいだろうということで、独自に2年生も35人学級になっています。お気持ちはわかりますが、学校のカではどうにもならないことであるということをご理解ください。

Q33 先生が子どもたちに対して高圧的らしい。先生を怖がってしまい、授業での不安なところなど聞きにくい。

A33 ご意見ありがとうございました。お子さんが躊躇してしまうような指導になってしまっているとのこと、大変申し訳なく思います。具体的にどのようなことがあったのかお知らせいただくと、今後の指導に生かすことができます。ご理解いただき、教えていただくとありがたいです。

Q34 富士見小はイオンの黄色いレシートをやっていたり、今年からベルマークにも取り組み始めたりしていてよいと思います。でも、それがどのようになっているのかよくわかりません。子どもに聞かれても答えられないので教えてください。

A34 ご意見ありがとうございます。お願いはしているのに、用途についてお知らせしていなくて申し訳ありませんでした。黄色いレシートについてはPTAの全体委員会でお礼を言わせていただきましたが、ご協力いただいた全ての保護者の皆様にもお伝えすべきでした。27年度はジャスコ南店の黄色いレシートで、記録写真を撮るためのデジタルカメラ3台とコードレス掃除機2台を購入させていただきました。また、マックスバリュウではペットボトルのお茶を5ケース。それは、夏休みのプール当番のPTAの委員さんやベルマークの仕分け作業に参加してくださったボランティアさんに飲んでいただきました。ベルマークについては、仕分けたものを本部に送ったところなので、まだ詳細がつかめません。ちりも積もれば山となると言われますが、学校は本当に助かっています。今後ともご協力をお願いします。

Q35 通学班登校で困っています。うちの子は班長なので学校から言われているから班員の子をおいていけないと言います。でも、遅れて来る子はいつも決まっていて、小さい子もいるので私個人としては先に行ってしまうばよいと思っているのですが駄目でしょうか。

A35 ご意見ありがとうございます。お子さんは素晴らしい班長さんですね。学校ではお子さんが言うようにみんなでそろって登校するように指導しています。「通学団登校は、避難訓練」という合言葉を、お子さんは覚えているのですね。決まっていつも遅れて来る子については、学校で指導しますので誰が送れるのか連絡をお願いします。さらに、保護者の皆様にもご協力いただけるように働きかけていきたいと思っておりますので、遠慮せずにお声をかけてください。よろしく申し上げます。

連絡先 住所：〒441-8135 豊橋市富士見台二丁目1番地の5

電話：(0532) 23-3232

FAX：(0532) 44-2065

メールアドレス：fujimi-e@toyohashi.ed.jp

※多くのご意見ありがとうございました。参考にさせていただきます。